

千葉県科学フェスタ2022 メインイベント 出展団体募集要項



— 千葉県科学フェスタ月間 —

2022年10月1日(土) ~ 2022年10月31日(月)

— 千葉県科学フェスタ2022 メインイベント —

2022年10月8日(土)、9日(日)

千葉県科学フェスタ 2022 メインイベントへのご応募に際して

昨今、新型コロナウイルス感染症の影響が続いております。この状況においても、12回目を数えるフェスタを開催すべく準備を進めておりますが、今後の展開次第によっては、メインイベントも影響を受ける可能性があります。これらの点を踏まえ、下記の対応を予定しております。

1. メインイベントの規模を大幅に縮小、または中止する場合があります。

感染拡大防止の観点から中止する場合は、できるだけ早い段階でお知らせします。自然災害等で直前に開催が危ぶまれる場合は、前々日までに実施可否を判断しご連絡いたします。

※ 規模を縮小した場合でも、別日で実施はいたしません。別途、オンラインでコンテンツを配信する予定です。

2. 「3密」を避ける目的で、下記の対策を検討しております。

- ・換気時間の設定: 昼休みの時間帯として1~1.5時間を設定予定。
- ・人の密度を下げる: 来場者の間隔を広く取るため、定員の大幅削減、並び列の制限、1人あたりの体験の制限(10~15分) ※ブース形式
- ・近距離での会話や発生の回避: マスク、遮蔽板やビニールシート等の対策
- ・消毒の徹底と接触機会削減: 貸与する文房具などは体験を終了するごとに消毒するなど。

応募の際には、これらの対策が必要となる可能性を踏まえた上で実施内容をご検討ください。遮蔽板やビニールシートなどの対策は、開催場所の仕様として事務局でご用意することを検討していますが、マスク、消毒に必要な物品は各自でご用意ください。

4. 出展決定後に、中止または規模を縮小した場合でも、準備に係る費用(交通費を除く)は所定の手続きによりお支払いいたします。使わなかった材料等は、ご自身の活動にお役立てください。

5. 次ページ以降の募集要項の内容は、今後の状況に応じて変更する場合があります。また、出展決定後でも事務局から変更を要請する場合があります。

例: 出展ブースの大きさや時間帯の変更、貸与可能な備品類の制限、定員や回数の削減など

1 メインイベント開催概要

日 時: 2022年10月8日(土)、9日(日)

会 場: Qiball(きぼーる)内の各会場

内 容: 科学・技術に関する様々なイベントの開催、実験・工作のワークショップ、トークイベント、研究発表会、パネル展示など

主 催: 千葉市科学フェスタ実行委員会 (千葉市、千葉市教育委員会、千葉市科学館)

1-1 実施の背景と目的

千葉市科学フェスタ(以下、科学フェスタ)は、千葉市科学都市戦略事業方針(2011年6月策定)に基づき、科学館を拠点として実施しています。毎年10月をフェスタ月間と位置づけ、メインイベントを中心に、さまざまなイベントを行っています。科学フェスタはこのメインイベントと、年間を通して千葉市を中心とした各施設や市民団体が行うサテライトイベントから構成されており、市域全体を対象に科学に親しむ「場」を創出し、科学をより身近なものと感じられる機会を提供しています。2011年度に第1回を開催してから、今年度で12回目です。第1～4回は、国立研究開発法人科学技術振興機構の「科学技術コミュニケーション推進事業 ネットワーク形成先進的 science 館連携型」による千葉市科学館への助成とともに実施してきました。第5回からは、千葉市、千葉市教育委員会、千葉市科学館の協働で実施しています。

第1回の2011年には、3月に東日本大震災が発生し、地震や津波による被害、放射能の問題などが起こりました。私たちの生活は、科学や技術に囲まれているからこそ、その利益だけではなく、それらが含むリスクについて考える重要性を痛感させられました。科学フェスタは、科学を「楽しむ」のはもちろんのこと、先端研究の成果を「知る」こと、そして科学・技術と私たち人間とのつながりを考え、今後の生活の中で「活かす」ことを目指した場です。科学フェスタが充実し、科学が市民にとって身近なものとして定着していくことで、科学・技術と私たちとのつながりやこれからの未来について考える活動が、千葉という地域を中心として広がっていくことを目指しています。

科学フェスタは、世代や立場を超えて交流できる場を創成し、科学をキーワードに新たなつながりやアイデアなどが生まれる「科学フォーラム(場)」を作り出すことを目的としています。そのため、メインイベント開催にあたっては重点事業を設け、テーマに合うコンテンツを招待・誘致し、内容の充実を図っています。

楽しむ 科学に興味を持ち、楽しみ、学ぶ機会を提供

知る 大学・研究機関等を通じて、科学・技術の成果を知る機会を提供

活かす 日常生活から科学・技術について知り、考え、地域の活動等につながる機会を提供

科学フェスタでのさまざまな対話・交流活動がより良いものとなるために、メインイベントの出展者にも広く共有し、サイエンスコミュニケーションに対する意識の深化・向上を目指しています。コミュニケーションの在り方として、次の5つの要素をあげています。

- (1) 誰もが同じ目線で語られます。
- (2) 科学の楽しさを尊重し、感動を共有します。
- (3) 多様な価値を尊重し、幅広い活動で交流します。
- (4) 科学的論拠に基づく出展内容を提供します。
- (5) 社会のための科学、社会の中の科学を考えます。

科学フェスタをきっかけとして、市民個人、教育研究機関、企業、市民団体等の様々な機関がネットワークを結び、連携することで、科学コミュニケーション活動の活性化と今後の継続的な科学フェスタ実施体制の構築を図ります。そして「科学フォーラム」が充実することで以下の3つの目標を達成し、科学が文化として市民生活に定着すること(「科学都市ちば」の定着)を目指しています。

1-5 科学フェスタ概要

千葉市科学フェスタは、「メインイベント」、「サテライトイベント」、「千葉市科学月間」から構成されます。

◆メインイベント

10月の2日間(一部のメインイベントはこの日程とは別に開催します)に、きぼーるを中心として開催される総合的な科学・技術の祭典です。

◆サテライトイベント

年間を通して千葉市内外にある施設を会場として開催される科学・技術に関するイベントです。

◆千葉市科学フェスタ月間

科学フェスタのメインイベント開催日を含む10月の1ヶ月間です。

2 募集概要

2-1 出展形態について

下記の2つの出展形態を募集します。詳細は各ページをご確認ください。

① ブース形式 (このページ後半へ)

※対面型で当日参加可能 (比較的短時間の観察、実験、工作体験など)

② 教室形式 (6 ページへ)

※講座型で事前申込必須 (比較的長時間の実験、工作、トークイベント、ワークショップなど)

① ブース形式 (実験・工作のワークショップ、パネル展示など)

◆形態

市民に科学・技術を紹介し、興味・関心を抱くことができるような内容で、比較的短時間(最大 10 分)で体験可能な実験や工作などを対面形式で実施。



◆時間帯

- ・両日とも、出展時間帯は 10:00～16:00 ※途中、休憩と清掃・換気のための時間帯あり
- ・ブース出展は「いずれか一日」のみです。必ず、希望日をご記入ください。出展数の調整のため、ご希望に添えない場合がございます。予めご了承ください。
- ・搬入及び搬出は原則として出展当日にお願い致します(応相談)。

◆会場

Qiball(きぼーる)3階子ども交流館アリーナを予定しています。

(一部アリーナ外に設置する可能性があります。その場合は事前にご相談させていただきます)

◆出展規模(予定)

- ・募集ブース数は、1日あたり、10程度(数を変更する場合があります)
- ・基本的な大きさ:
一般ブース: 約2500 mm(D)×約4000 mm(W)、ミニブース: 約1500 mm(D)×約1800 mm(W)
- ・標準の定員:
一般ブース: 同時体験は原則5名 ※内容により応相談、ミニブース: 原則2名

◆備品の貸与(予定) ※括弧はミニブース用の数 ※必要な機の台数といすの数を申請してください。

- ・掲示用パネル (900mm(W)×2100 mm(H)): 2枚(1枚)
- ・机 (600 mm(D)×1800 mm(W)×700 mm(H)): 4台(1台)まで ※机のサイズは変更する場合あり

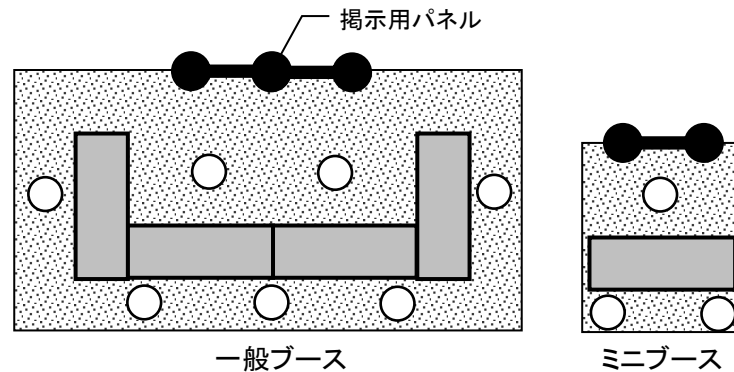
・いす: 8脚(3脚)まで

・電源タップ: 1(上限10Aまでとし、それ以上は要相談)

※感染防止対策のため、コの字型を原則としています。

※ブースの仕様についてのご相談は事務局までお問合せください。

<ブースレイアウト(予定)>



◆ブース出展にあたっての留意点

◎ 参加に対する支援

- ・ 参加登録料はありません。
- ・ ブース出展団体には、参加支援費として科学フェスタ事務局より、上限7,500円を支給することができます(希望する団体のみ)。参加支援費は、運搬費・交通費・消耗品費などに充当することができます。(飲食代や特急料金等には充当できません)

◎ 安全上の注意事項、制限事項

- ・ 消費電力が極端に大きい機器の使用については、ご相談ください。
- ・ 大音量を伴う展示を行う場合はご相談ください。
- ・ 火気の取り扱いはできません。
- ・ その場での飲食をとまなう出展は原則できません。
- ・ アレルギー物質(そばや落花生など)を含む素材を使用する際には、予め事務局へ連絡し、来場者への注意喚起や飛散防止対策等を行ってください。
- ・ 水などを使用する際には、ブルーシートを敷くなどの対策を施してください。ただし、大量の水を要する展示は控えてください。
- ・ その他、安全の確保が難しい展示、周囲の迷惑となる展示は控えてください。

◎ その他

- ・ 1出展団体につき1ブースの割り当てを基本とします。
- ・ ブース場所の割り当ては、出展決定後にご提出いただく調査用紙をもとに主催者で行います。
- ・ 安全かつ円滑な運営を行うため、内容についてご相談させていただく場合があります。また、出展内容が出展団体間で重複した場合もご相談させていただきますのでご了承ください。
- ・ 当日会場での金銭のやり取り、勧誘や販促などの営業行為はできません。

② 教室形式 (比較的長時間の実験、工作、トークイベント、ワークショップなど)

◆形態

科学実験や、大きな道具の使用や時間をかけて行う工作教室、専門家との交流などを講座型で実施。各階の定員は、最大でも10名程度(使用教室と内容による)。



◆時間帯

実施時間は、10:00～16:00 内で他のイベントとのバランスを考慮して決定します。

◆会場

主に8階～10階の千葉市科学館内の実験室等を予定しています。イベントの形態も考慮して、会場をご案内いたします。

◆募集数

1日あたり、2～4枠を予定しています。※1枠: 最大60分、実施回数: 午前と午後の2回

◆備品の貸与(予定)

プロジェクター、モニター、マイク、スピーカー等、必要なものを事前にお申し出ください。

◆科学実験・工作教室出展にあたっての留意点

◎ 参加に対する支援

- ・ 参加登録料はありません。
- ・ 参加支援費として科学フェスタ事務局より、1団体につき上限10,000円を支給することができます(希望する団体のみ)。なお参加支援費は、運搬費、交通費、消耗品費などに充当することができます。(飲食代や特急料金等には充当できません)

◎ 出展形態の制限について

- ・ 消費電力が極端に大きい機器の使用については、ご相談ください。
- ・ その場での飲食をとまなう出展は原則できません。
- ・ アレルギー物質(そばや落花生など)を含む素材を使用する際には、予め事務局へ連絡し、来場者への注意喚起や飛散防止対策等を行ってください。
- ・ その他、安全の確保が難しいものについてはお控えください。

◎ その他

- ・ 開催時間の割り当て等は、出展決定後にご提出いただく調査用紙をもとに主催者で行います。
- ・ 安全かつ円滑な運営を行うため、内容についてご相談させていただく場合があります。また、出展内容が出展団体間で重複した場合もご相談させていただきますのでご了承ください。
- ・ 当日会場での金銭のやり取り、勧誘や販促などの営業行為はできません。

2-2 出展資格

大学等研究機関、教育機関、企業、NPO法人、市民団体など、法人格の有無を問わず、「千葉市科学フェスタ2022」に賛同する団体等。

※ 政治や宗教活動・営利などを目的とする内容の出展については「千葉市科学フェスタ」の趣旨を鑑みて、出展をお断りする場合があります。

2-3 審査から出展までの流れ

① 応募から出展まで

- ・出展確定のご連絡は、審査委員が応募用紙の内容をもとに審査し、科学フェスタ実行委員会承認後、7月20日(水)までにメールで全ての応募団体にお知らせします。
- ・出展決定後、会場構成や安全管理のため、使用する物品などに関する調査票の提出が必要です。
- ・「千葉市科学フェスタ2022実験・工作レシピ集」作成のため、科学体験ブース、科学実験・工作教室に出展される団体の方には、団体の簡単な概要および出展内容紹介に関する原稿作成をお願い致します。**※この実験レシピ集は来場者および県内の学校に配布する予定です。**

※今年度は、新型コロナウイルスによる感染症拡大防止の観点から、出展者説明会をオンライン形式での実施を予定しております。詳細は決まり次第、改めてご連絡いたします。

② メインイベント当日

◎ ちば SC(サイエンスコミュニケーション)グランプリについて

科学フェスタでの出展者・来場者間のコミュニケーションを活性化させるための取り組みとして例年行ってまいりました。しかし、今年度も感染拡大防止の観点から出展数の制限のみならず、来場者の総数も規制する予定で、従来のような投票や審査は実施するのが不適切との判断から、今年度もちば SC グランプリを実施いたしません。

◎ その他

関係者の見学や報道機関等の取材・撮影がある場合があります。ご協力ください。

③ 出展後のアンケート等のご協力について

参加者数や自己評価等を伺うアンケートにご協力をお願いします。来年度の科学フェスタ実施の参考とさせていただきます。

2-4 応募方法

下記リンク先のフォーム(リンクの文字列をクリックするとブラウザが開きます)に必要な事項を入力して送信してください。お使いのインターネットやデバイスの制限などにより、フォームへのアクセスや入力できない場合は、千葉市科学フェスタ事務局(千葉市科学館内)にご相談ください。

ブース形式の応募フォーム

<https://forms.gle/B8W9rX9cA41Bjdzk9>



教室形式の応募フォーム

<https://forms.gle/mviRBzXnBKthjPNZ8>



この応募受付では、Google フォームを利用します。フォームで収集するデータは Google 社により適切に保護・処理されます。Google 社のプライバシーポリシーをご覧ください。ご入力いただいた情報は、本イベント以外には使用いたしません。イベント終了後速やかに破棄いたします。

- ※ 出展形式により記入事項が異なりますのでご注意ください。
- ※ メインイベント当日に参加予定の担当者をご記入ください。途中で担当者が変わる場合は、その都度連絡をお願いします。
- ※ 日中でも連絡可能な電話番号をご記入ください。
- ※ 1 団体で複数の出展をご希望の場合は、出展ごとにご応募ください。なお、1 の基本情報に関しては、団体名とイベント担当者(連絡先が異なる場合は、連絡先も)のみのご記入でかまいません。
- ※ 出展に際し、**他の団体と一緒に(お手伝い等)参加される場合には、チラシ掲載用の出展団体名にも明記し、その他の欄にその団体のイベント担当者名および連絡先をご記入ください。**

その他、ご不明なことがございましたら事務局までお尋ねください。

募集期間：2022年6月13日(月)～7月11日(月)

問合せ先・提出先

千葉市科学フェスタ事務局
〒260-0013 千葉市中央区中央 4-5-1 千葉市科学館内
電話: 043-308-0511 (代表) / FAX: 043-308-0520
E メール: sciencefesta@kagakukanQ.com
WEB サイト: <https://www.chibashi-science-festa.com>